

平成 21 年度第 1 回広報委員会議事録

開催日：平成 21 年 5 月 8 日（金）17:00～18:30

会 場：京都コンピュータ学院新館 4F 会議室

委員長	京都電子計算(株)	松原 克孝 (議長)
副委員長	京都システムズ(株)	中島 義雄 (書記)
委 員	(株)カスタムウェア	広瀬 義治
委 員	島津エス・ディー(株)	伏見 仁志
委 員	シーク電子工業(株)	田中 正道
委 員	インフォニック(株)	福本 広一
委 員	(株)アントアント	谷脇 とし子
事務局長	京都コンピュータ学院	和田 壽郎

議 事

1. 今年度の事業計画推進・予算執行計画の確認

○ 委員の異動について

- ・(株)京信システムサービスの榊原委員が 3 月末で退職されたが、KSS としては後任参加を辞退したい意向のようである。

○ 今年度の担当確認

- ・インターキョウト → 主担当：伏見委員、今上委員
- ・会員名簿 → 主担当：広瀬委員、釘宮委員
- ・Web → 主担当：田中委員、谷脇委員
- ・サーバー管理 → ? 委員
- ・対外広報 → 主担当：湯下委員、福本委員
- ・議事進行 → 松原委員長
- ・議事録作成 → 中島副委員長
- ・広報委員の役割分担（委員会内部の情報や計画を把握し、広報活動に反映させる）
 - 事業推進委員会 → 松原、中島
 - 技術委員会 → 伏見、今上、釘宮
 - 経営委員会 → 田中、谷脇
 - 地域情報化委員会 → 福本、広瀬、湯下

2. インターキョウト 42 号（6 月 30 日発行予定）の企画

○ 編集、印刷の委託先について

- ・体裁は、A4、6 ページのコート紙とする。
- ・これを前提とした山代印刷(株)の見積もりが湯下委員より提示された。
- ・編集については、(株)アントアントに委託する方向で合意を得たが、印刷については、谷脇委員と湯下委員との間で調整を図ることとなった。

○ 1 ページ（表紙）

- ・タイトル：CONTENTS（目次）

~~・会長直言：長谷川会長に依頼~~

誌面刷新を図るため、会長直言欄は今号より廃止とする。

○ 2 ページ

- ・平成 20 年度第 2 回通常総会(3/27)開催報告 → 和田事務局長に依頼
- ・平成 21 年度新体制 → 和田事務局長に依頼

○ 3 ページ

- ・平成 21 年度第 1 回通常総会(5/28)開催報告 → 和田事務局長に依頼
- ・府民セミナー(5/28)開催報告 → 和田事務局長に依頼

○ 4 ページ

- ・委員長より一筆啓上：今年度活動方針（委員長の顔写真付）

事業推進委員会・山本委員長

経営委員会・中川委員長

技術委員会・三上委員長

地域情報化委員会・中川委員長

広報委員会・松原委員長

※各委員長には、松原委員長が事業推進委員会の際に原稿を依頼することとし、顔写真については 5 月 28 日の総会時に撮影する。

○ 5 ページ

- ・会員便り（元気印の企業紹介）：(株)京信システムサービス → 松原委員長が依頼
- ・会員便り（元気印の企業紹介）：(株)A I V I C K → 福本委員担当
- ・我が社のイチオシさん：(株)近畿リサーチセンター → 湯下委員担当

○ 6 ページ

- ・お知らせ：下記イベントの開催案内 → 事務局

第 1 回経営研究会（7/16 開催予定）

技術セミナー（7/23 開催予定）

第 1 回情報交換広場（8/20 開催予定）

グリーンサミット（9/12 開催予定）

- ・新会員紹介 → 事務局
- ・Coffee Break ～ミニ・ポエム～ → 湯下委員
- ・編集後記：福本委員

- 以上の原稿は、**6 月 5 日（金）**を締切日とし、原稿は谷脇委員宛てに送付するものとする。

3. 京情協 Web について

○ サーバー移転について

- ・(株)京信システムサービスの中川氏より、遅くとも 8 月までに京情協 Web サーバーを移転してほしい旨の依頼があった。
- ・移転については事業推進委員会の承認を得る必要があり、谷脇委員に具体的な移転先を検討してもらうこととなった。

○ 京情協 Web サイトの更新について

- ・入退会にともなう会員情報（具体的には役員紹介欄や会員名簿欄等）が更新されていない旨の指摘があった。

- ・現ホームページは、平成14年度にアド・プロヴィジョン(株)により製作されたものであるが、同社が清算されたことにより、今後のメンテナンスが困難となった。
- ・サーバー移転の問題と併せて考えたとき、Webサイトをリニューアルしたほうがよいのでは、との認識で一致した。
- ・リニューアルについては、谷脇委員からサンプル画面のデモンストレーションを見せてもらったが、今年度の事業計画に予算化していないことがボトルネックとなっている。
- ・以上の問題点を考慮しつつ、次回に何らかの結論を得るべく検討していくこととなった。

4. プレスリリース関連の動き

○ 府民セミナーのプレスリリース

- ・湯下委員より標記プレスリリース案内文の原稿が提示された。近々商工会議所内記者クラブに持参する運びとなっているとのことである。

5. 各委員会からの情報

- 今回、委員会からの報告事項は特になし。

次回は、平成21年6月12日(金)17時から京都コンピュータ学院新館4F会議室にて開催します。

以 上